

市民講座

共通テーマ

万学コラボレーション!



第1回

11月2日 土

13:00-15:00 (講演90分+質疑応答時間30分)

看護医療学部 教授
田口 敦子

講演テーマ

健康と持続可能な
コミュニティの力とは?

少子高齢社会や孤立化が進む中、コミュニティのつながりが、住民一人ひとりの健康や生活の質を高める鍵となる。しかし、どこの地域も住民同士がつながる機会は減少し、担い手不足が深刻化していることは共通の課題である。医療や介護だけでなく、疾病予防や健康も支える持続可能なコミュニティを実現するための新しいアプローチを一緒に考えたい。

第2回

11月23日 土

10:30-12:30 (講演90分+質疑応答時間30分)

環境情報学部 教授
大前 学

講演テーマ

SFCの自動運転シャトルバスの
取り組みの紹介と今後の展望

自動車の自動運転技術は、ドライバー不足、少子高齢化、過疎化等の様々な問題に直面している地域交通の維持を手助けする技術として期待されている。SFCでは、2022年5月に自動運転で運行を開始し、今日に至るまで問題発見・解決に取り組んできた。この講座では、SFCの自動運転バスの技術開発・運行の取り組みを紹介し、その経験から感じた無人運転化への課題や今後の展望について述べる。

第3回

11月24日 日

11:00-12:45 (講演90分+質疑応答時間15分)

総合政策学部長
加茂 具樹

講演テーマ

流動する国際秩序と「大国」中国：
日本は如何に向き合うか

国際秩序はいま、大きく流動している。既存の国際秩序のなかで平和と繁栄を享受してきた日本は、この流動を感度よく捉え、冷静な現状分析を必要としている。驚異的な経済成長を経験した中国は、国際社会の力学に影響をあたえ、既存の国際秩序の流動を牽引している。私たちは、中国政治と社会に対する観察から大きな含意を汲み取り、中国が何を目指し、何をなし得るかを見抜く必要があるはずだろう。中国は、いったい、その力をどう使おうとしているのだろうか。



SFC 万学博覧会 2024

SFC EXPO 2024 for all sciences - BANGAKU -

第2回 第3回 同日開催!

*SFC最大の研究発表イベント「SFC Open Research Forum (ORF)」を始め「オープンキャンパス」「藤沢市民講座」など様々なイベントが博覧会の名の下に集結。多様な研究分野を実践するSFCの「万学」をご覧ください。

*SFC万学博覧会内での開催となるため、第2回、第3回は市民講座申込に加え、来場受付が必要です。万学博覧会ウェブサイトから事前登録すると、スムーズにご入場いただけます。



詳細はこちら▲

会場 慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス オメガ館 (Ω館) 11 番教室
※構内には駐車スペースをご用意できません。公共交通機関をご利用ください。

対象者 どなたでも参加可 (藤沢市在住・在勤・在学の方優先)

受講料 無料

定員 各回 300 名 (お申込み順の先着)

お申込み ▼申込フォームまたはメールにてお申込みください。



件名「市民講座申込み」
本文に①氏名 ②ふりがな
③年齢・年代 ④藤沢市在住・在勤・在学かどうか
⑤参加希望回 を記載の上送信ください。

お問い合わせ先 慶應義塾大学 湘南藤沢事務室 総務担当
E-mail: somu@sfc.keio.ac.jp 電話: 0466 (49) 3404

【主催】藤沢市・慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス

各回開催時間が異なりますので、ご注意ください。